



# 学びの高嶺

校訓 感謝・努力・友愛

北九州市立高見中学校  
学校だより 第16号  
令和8年2月5日(木)  
校長 若松 英昭

## 令和7年度 高見中生徒会「福原賞」受賞

2月4日(水)に、令和7年度北九州市教育委員会児童生徒善行表彰「福原賞」の表彰式が行われ、本校の生徒会が表彰されました。生徒を代表して、生徒会長のSさんが表彰式に出席しました。

福原賞は、北九州市における学校教育を一層充実・発展させる功績を残した児童・生徒を表彰するものです。

以前学校だよりでも紹介しましたが、本校の近くの谷口霊園の中にある戦災殉難者之碑で、毎年8月8日に八幡大空襲戦災殉職者慰霊祭が行われています。

「平和」やこの地で起こったことを若い世代につないでいきたいという地域の方の思いがあり、3年前から高見中の生徒代表(生徒会執行部生徒)が、慰霊祭の中で追悼作文を読んでいます。毎回、主催されている会長さんや参加者の方から「大変素晴らしい追悼の作文でした」という言葉や感謝の言葉をたくさんいただいています。

参加した生徒は、自分たちの身近なところでこのような慰霊祭が行われていることを初めて知ったり、どのようなことが起こったかを年配の方から直接聞いたりしています。参加した生徒・職員にとっても非常に貴重な機会を得ています。

また、昨年度、「竹ぽっくりを贈ろうプロジェクト」として、生徒にボランティアを募って、八幡東幼稚園と高見幼稚園の園児に竹ぽっくりを製作し、プレゼントしました。今年度は、生徒会執行部がボランティアの募集を行い、12名の生徒が参加してくれました。昼休みを利用して竹ぽっくりを製作し、高見の森保育園と八幡カトリック幼稚園の2園にプレゼントしました。両園とも贈呈式を行った後、早速園児のみんなが竹ぽっくりで遊んでくれました。園児に大変好評で、高見の森保育園より園児自作の感謝のお手紙をいただきました。

今回、地域貢献の取組として評価され、高見中学校生徒会が表彰されることになりました。式では、教育長より「歴史や地域をつなぐ大変素晴らしい活動」と言葉をいただきました。一昨年度は3名の生徒、昨年度は合唱部と、3年連続の受賞となりました。

自ら判断・行動し、  
楽しく挑戦!



北九州市教育長から  
表彰状をいただきました。



生徒を代表して出席した  
生徒会長のSさん



「福原賞」の立派な表彰状

## 2年生キャリア教育 地域連携プロジェクト

### ECサイトで販売開始！

2年生が6月から、荒生田商店街の6つの商店と株式会社マツモトの支援をうけて、総合的な学習の時間を中心に定期的に取り組んできました。お店の方に推し商品やお店のことをインタビューし、商品のPRを考えてチラシを提案しました。その中でプロのデザイナーの話聞き、サポートを受けてオリジナルのチラシを作りました。チラシに載せる写真やロゴ、キャッチコピーなども自分たちで考えました。さらに、2月8日から商品を実際にインターネット上のECサイトで販売することになりました。

今回、「星の茶あがの園」「花\*花」「Kitchen Lippy mog」「北九州ブランド食堂」「江頭商店」「肉の山田屋」のご協力をいただきました。ありがとうございます。

2月初旬に、出来上がったチラシを高見市民センター、高見小学校、高見幼稚園、高見の森保育園などにも配布し掲示してもらっています。

### 第3回スー1★グランプリに出場

北九州市教育委員会が主催する第3回スー1★グランプリが1月17日（土）に、スペース LABO ANENEXにおいて開催されました。今回、初めて本校から2年生のAさん、Tさん、Hさんの3名がチームを組んで参加しました。

この大会は、中学生を対象に「数学の問題を解くこと」を楽しみつつ、数学的思考力を3人1チームで競い合うイベントです。未来を担う中学生が「数学の問題を解く楽しさ」を体感することで、数理的な思考力を育成するとともに、理工系分野への興味や関心の深化につなげ、将来の進路や職業選択について考えるきっかけをつくることを目的としています。ただ問題を解くだけでなく、発想力・思考力・チーム内でのコミュニケーション力など、複合的な能力が求められる試験と、講演会の2部構成となっています。

今回第3回スー1★グランプリに3人で参加させていただきました。即席でつくったチームだったので、当然チームワークなどなく、多少のトラブルがありと大変でした。だけど、やりごたえがあり、間違った問題が多いですが、楽しかったです。それこそ、また、集まったら「やりたい」と言うほど。その機会があったらぜひまた3人で集まり、参加したいです。(H)



生徒がデザインして作成した各商店のチラシ



各チラシの裏面には、ECサイトや今回の取組について紹介されています。



問題に真剣に向き合う3人